

環境部における随意契約の実績 (令和3年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	環境政策課	令和3年度米軍基地特有の化学物質調査業務	令和3年7月2日	16,848,700	いであ(株)沖縄支社	沖縄県那覇市安謝二丁目6番19号	第167条の2第1項第2号	企画プロポーザル方式により公募を行ったところ、2者から応募があった。企画提案プレゼンテーションを実施し、選定委員会において、国内環境法令に規定のない化学物質に関する専門的知識・調査分析力、有識者意見聴取に関する資料作成能力等について審査を行った結果、当該委託業務を遂行するに足ると判断されたことから、左社を優先交渉権者とした。その後、業務委託契約について必要な協議を行い、合意に至ったことから随意契約を締結した。	
2	環境政策課	基地返還に係る人材育成業務委託契約	令和3年8月23日	3,443,000	いであ(株)沖縄支社	沖縄県那覇市安謝二丁目6番19号	第167条の2第1項第2号	企画プロポーザル方式により公募を行ったところ、1者から応募があった。企画提案プレゼンテーションを実施し、選定委員会において、研修会等のカリキュラム、プログラム内容、実施体制等について審査を行った結果、当該委託業務を遂行するに足ると判断されたことから、左社を優先交渉権者とした。その後、業務委託契約について必要な協議を行い、合意に至ったことから随意契約を締結した。	
3	環境整備課	令和3年度プラスチック問題に関する万国津梁会議運営等業務	令和3年8月2日	5,392,200	(一財)沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2者から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案が総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
4	自然保護課	令和3年度自然環境の保全利用協定締結推進事業	令和3年7月7日	7,381,000	(株)JTB沖縄	沖縄県那覇市旭町112番地1	第167条の2第1項第2号	本業務は、令和元年度から令和3年度までの3年間の継続事業であり、最終年度となる令和3年度は、成果を取りまとめるため、前年度までの事業で得られた知見や地域毎の締結状況について、分析や評価が必要となる。これらの取組を、事業の継続性を担保しつつ効率的・効果的に推進するため、前年度と同一の社を契約の相手方とした。なお、令和元年度の業者選定にあたっては、公募型プロポーザル方式を採用した。	特命随意契約

環境部における随意契約の実績 (令和3年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
5	自然保護課	総務省公害等調整委員会に裁定申請された取消裁定申請事件に係る委託契約	令和3年9月21日	1,617,000	ゆあ法律事務所 弁護士 池田修	沖縄県那覇市壺川三丁目5番地6 与儀ビル2階	第167条の2 第1項第2号	契約の相手方は、これまでに県行政に関する訴訟を多数受任するなど、行政手続を熟知した弁護士であることから、選定した。	特命随意契約
6	環境再生課	令和3年度沖縄県気候変動適応策推進事業委託業務	令和3年7月6日	6,809,000	沖縄県気候変動適応策推進事業委託業務沖縄県環境科学センター・沖縄環境地域コンサルタント共同企業体 ①(一財)沖縄県環境科学センター ②(株)沖縄環境地域コンサルタント	①沖縄県浦添市字経塚720番地 ②沖縄県浦添市伊祖1-22-3 2F	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ8者から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の者の提案は業務手法に優れており、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
7	環境再生課	平和創造の森公園Gamma保全整備業務委託(R3)	令和3年7月13日	3,366,000	日本工営(株) 沖縄支店	沖縄県那覇市壺川3丁目5番地1	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ左記業者1者から応募があり、選定委員会において、企画提案内容、業務計画、実施体制等について審査したところ、左記業者が合格基準を満たしており、契約の相手方として選定した。	